

# 明治大学校友会 東京都多摩支部 多摩市地域支部 紫紺



(第14号)

発行 明治大学校友会東京都多摩支部多摩市地域支部 発行日 令和2年3月1日  
発行人 中山 雅雄 住所 多摩市連光寺6-27-11 Tel/Fax 042-339-1681

## 明治大学全国校友会 千葉大会開催

明大全国校友会が、昨年10月6日(日)千葉県で開催され、全国から千五百名の校友が集いました(当地域支部から5名が参加)。

タレントの渡辺正行さんとTBSアナウンサーの高畑百合子さんの司会により、北野大校友会長、土屋恵一郎明治大学学長、熊谷俊人千葉市長の挨拶などいただきました。記念講演として、えちごトキめき鉄道(株)代表取締役(前)いすみ鉄道(株)代表取締役社長)鳥塚亮氏が地方活性化の取組みの悲喜こもごもを楽しく語られ、盛況のうちに、会は終了しました。



## 我が人生の軌跡

当地域支部顧問・岩瀨義郎氏からこれまでの人生の歩みを伺いました。岩瀨氏は昭和7年9月13日、満州国奉天省で7人兄弟の末っ子として生まれました。4才の時お父さんが亡くなったそうです。今年、米寿を迎えられます。

昭和20年8月15日、終戦にもかかわらず連軍が毎日のようにやってきて婦女暴行や物品の略奪が横行していました。

終戦から1年経過した昭和21年9月、ご本人と母・姉3人の5人で東京板橋在住の父の弟を頼りに、葫蘆(コロ)島から引き揚げ船で博多の土を踏みました。

博多では免疫検査のため10日間位上陸許可ができませんでした。

その後やつと上野駅に到着したものの板橋の住所がわからず困っていたところ、駅の伝言掲示板に、「ここに連絡するように」との貼り紙を見つけようやく落ち着くことができました。引き上げから板橋に落ち着くまでの間の肉体的・精神的苦労は筆舌に尽くせぬものがあつたと語っておられます。

その後、昭和23年に本郷中学に

編入。この頃、隅田公園での野球教室に参加したことがきっかけで野球を始め、ポジションはショートでした。



岩瀨義郎氏近影

続いて、昭和24年に本郷高校に入学し、野球部に入部。強肩で足が速かったため、ポジションは、センターを自ら希望し、レギュラーとして活躍しました。

中学、高校では、勉学にも励み、300人中、7番くらいの成績だったので、生活が困窮していたこともあり、育英資金で学校に通っていました。

ただ、この育英資金は、返済義務があり、これを返済義務のない奨学金に切り替えたいとの思いを持ち続けていたようです。

明治大学では勉学にも励み、返済義務のない奨学金を受給し続けたとのことです。

その後、明治大学野球部の八十川（やそがわ）監督に誘われ、昭和27年明治大学政治経済学部に入學し、野球部に入部しました。入部後、有名な島岡監督が指揮を執ることとなるのですが、レギュラーの大半が、付属高校出身者に入れ替わるなどもあり、同監督とは反りがなかなか合わなかったところもあったようです（岩渕さんから明大野球部時代のお話を伺いたかったのですが、あまり語りたくないという様子でした）。

- ◇在学中の東京六大学野球順位
- S 27年春 慶立早明法東
  - S 27年秋 早慶明法立東
  - S 28年春 立早慶明法東
  - S 28年秋 明立早慶法東
  - S 29年春 明慶早立法東
  - S 29年秋 早法慶立明東
  - S 30年春 明早慶法立東
  - S 30年秋 早立慶明法東

在学中は、秋山登投手（明大↓大洋ホエールズ、土井淳捕手（明大↓大洋ホエールズ）などがあり、岩渕さんの在学中に明大は東京六大学野球リーグで3度優勝しました。（次回は、社会人になってからの軌跡を掲載する予定です）

## 上期活動報告

### 一、第4回歩こう会

武相荘（ぶあいそう）町田市 鶴川を訪ねる

明大多摩市地域支部主催

当初は、5月下旬に計画し、雨で中止となったため、再度計画し実行したものの。

関東地方は梅雨に入り、雨の谷間、薄曇りの6月14日に、参加者7名で実施しました。

武相荘は、吉田茂元首相の側近で戦後GHQとの交渉にあたった白洲次郎が昭和18年から住んだ家です。農家の作りで、屋根は茅葺き。亡くなるまでずっとこの田舎で官職に就かず民間人として終えられたとこのこと。



武相荘前にて

夫人の正子さんも才媛で、文学、陶芸、染色工芸に優れていました。見学後、新百合ヶ丘で美味しい昼食を皆で食して解散しました。

参加者は、石渡さん、寺島さん、鈴木さん、藤川さん、安波さん、茂木さん、菊池でした。

（S 42 経営 菊池武信）

### 二、第5回歩こう会

立川・国立極地研究所 南極・北極科学館を見学

明大多摩市地域支部主催

10月18日（金）立川市緑町にある南極・北極科学館を見学しました。参加者は6名でした。

館内の展示は、大変見やすく構成されていました。3つの工夫で見やすく構成したとのこと。

1つ目は、「実物」、2つ目は「触れる」、3つ目は「ビジュアル化の徹底」です。

屋外には蜂の巣状になった5億年前の岩石が展示され、また、隊員とともに南極に行ったカラフト犬十五匹の群像もあり、映画「南極物語」を懐かしく思い出しました。

その後、立川駅ビルの中華レストランで昼食を楽しくいただき解散しました。

参加者は、鈴木さん、鶴田さん、中山さん、藤川さん、茂木さん、菊池でした

（S 42 経営 菊池武信）



南極・北極科学館前にて

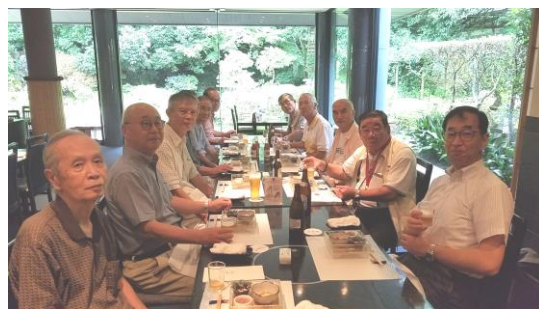
### 三、深大寺&国立天文台見学

明大多摩市地域支部主催

8月24日（土）に多摩市地域支部6名、日野地域支部5名の校友が調布の「深大寺」、三鷹の「国立天文台」を見学しました。

当日は真夏日で34℃の気温、そして湿度も高く、厳しい気象条件でしたが、皆さん元気に楽しく見て回りました。





深大寺そばで昼食

### 〈深大寺〉

深大寺という寺名は、水神の深沙大王に由来しており、奈良時代、天平5年（733年）に、唐に渡って法相宗を学んで帰国した満功上人が、故郷である武蔵野へ帰ってきて開山したといわれています。

開山されて百年後、武蔵野国の国司蔵宗の乱が起こり、これを治めた天台宗の高僧の功により、天台宗に改められ現在に至っています。

### 〈深大寺そば〉

皆で食べた「深大寺そば」は、江戸時代この地は米の生産に向かないため、小作人は蕎麦を作り、寺に納め、寺ではそばを打って来客をもて

なしたのが、深大寺そばの始まりと伝えられています。

### 〈国立天文台〉

国立天文台は、世界最先端の観測施設を擁する日本の天文学のナショナルセンターです。

本部は三鷹市に、その他の研究・観測施設が国内外に複数あります。敷地内は緑が多く、静かな構内には移転当時の面影を残す大正期の建物が点在しています。

(S 35商 伊東勝義)

### 四、「めざせ健幸！歌と講演の集い」

明大多摩市地域支部企画

「永山公民館市民企画講座」めざせ健幸！歌と講演の集い」が、10月26

日永山公民館ベルブホールで開催されました。最初、国劇団員、俳優



江戸文化研究家 森章二先生

優で江戸文化研究家の森章二氏が

「昔の人に学ぶ普

段からの健康法」

と題して、健康に関

してわかりやすく

話しました。

続いて、欽ドコの

テーマ曲、「かあさんの下駄」などで数々の実績があるシンガーソングライター、中村ブン氏が、ギタリストの野間義男氏とともに人生の応援歌を熱唱しました。

最後に心理学者の富田たかし先生の「元気

の出る心理学のお話」で締めくくりました。

参加者は42名と目標人員には少々足り

ませんが



中村ブン氏（左）と野間義男氏



富田たかし先生の心理学講話

したが、アンケート回答をみると、▼森先生の栄養素・食生活と運動の重要性の話が非常に参考になった。

▼中村ブン氏の歌に感動した。▼富田先生の心理学上の笑いと涙がよく理解でき、話も上手だった。▼毎日大変なことや嫌なことが多く、気休めになった。▼81才で生きるのが精一杯だからとても共感できました。▼

開催まで紆余曲折はありましたが、実行して良かったと思っています。

(S 35商 伊東勝義)

### 五、ラグビー明早戦応援観戦

明大多摩支部主催

秩父宮ラグビー場において、12月1日(日)気温12℃、晴天に恵まれた絶好の応援日和のもと、伝統の関東大学ラグビー対抗戦最終日が行われました。

多摩支部106名(多摩市地域支部4名)が参加しました。

25年ぶりの全勝対決となった明早戦。大接戦を予想していましたが、結果は明大が36対7で早大との全勝対決を制しました。7戦7勝で4

季ぶり17度目の優勝を決めました。

前半は両チームともにトライを奪

い、明大がSO山沢のPGによる3

点リードで10対7で折り返しとなりました。後半は明大がFW戦で優位に立ち、フッカー武井主将の2トライなどで突き放しました。  
 対抗戦は全日程を終了し、上位4校(明大、早大、帝京大、筑波大)が、ラグビー全国大学選手権へ進むこととなりました。

祝勝会はいつもの渋谷駅前の居酒屋に36名集合。「今年の明治は本当に強かった」、「大差の勝利で早大に申し訳なかった」、「明治への応援はすごかった」、「早大の大学選手権の反撃が怖いぞ!」等々盛り上がり、勝利の美酒にほろ酔い解散しました。(一部日経新聞より転載)

○第95回明早戦

明大 36 - 10 早大 7



明治 前へ

関東大学対抗戦グループで優勝し、その後、全国大学選手権では決勝戦まで勝ち上がり、再度の明早戦となったものの、惜しくも45対35で敗れ、2年連続の日本一を逃したことは、皆様すでにご承知かと思えます。来季に、期待しましょう。



今後の事業予定

一、カラオケ「紫紺の会」  
毎月、楽しく開催♪

- ・日時▼原則 毎月最終週土曜日 15時30分～18時15分
- ・場所▼ひじり館2階和室
- ・会費▼500円
- ・会場予約の状況により、日時が変更になる場合は連絡します。
- ・申込・問い合わせ 矢場まで (携帯) 090-8495-7331 (メール) iyaba@mx3.ttcn.ne.jp

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の主催行事を中止いたしました。  
 一日も早く終息しますように。

会員活動便り

一、多摩市地域支部新年会

令和2年1月18日(土)12時より、KTAビル6F(多摩市乞田)会議室に於いて、会員20名参加のもと多摩市地域支部新年会を開催しました。

藤川幹事長が司会進行を務め、冒頭、中山支部長の年頭挨拶に続いて、菊池副支部長による乾杯の音頭で宴は始まりました。

しばらく料理に舌鼓を打ちながら和やかに懇談した後、久し振りに参加された方々から近況報告もありました。続いてカラオケ大会でノドを鳴らし大変盛り上がりました。



新年会参加者全員による記念撮影

## 二、「ドイツ医療機器展示会」 「MEDICA」に参加して

高山千佳歳（S 59 政経）

昨年11月18日〜20日にドイツ・デュッセルドルフで開催された世界最大の医療機器展示会である「MEDICA 2019」に日本の中小企業15社とともに参加しました。

日本企業の参加目的は、医療機器先進国であるドイツ企業との間で生産連携・販売委託を可能にするパートナー

企業を  
探すこ  
とと、  
また自  
社製品  
の現地  
での評  
価を得  
ること  
です。



「MEDICA」会場

現地  
での商談数は、271件（1社平均18件）にのぼり、日本企業に対する関心の高さを感じました。  
滞在中にドイツ企業を早速訪問することとなったり、日本来訪が決まるなどこれからの展開に期待がもてる展示会参加となりました。



### 写真講座シリーズ④

今村隆正（S 59 文）

「誰にでもすぐに

上達する写真の撮り方」

テクニク（その2）「反射率18%  
（露出補正の話）」

人間の目は大変優れていて、白いものは白、黒いものは黒、として見えています。当り前のことのようにですが、これは神業なのです。我々人間の目は、正に神様が創ってくれた目です。

カメラも私たち人間の目と同じ働きをしてくれたら、露出補正なんてテクニクは要らないのです。しかし、どんなにカメラが発達した現在でもそうならないのが現状です。  
**カメラの露出計は、反射率18%を適正露出として捉えます。** 反射率18%とは簡単に言うと、グレーの反射率、人間の肌の色に近い反射率です。

要するに、反射率の低い真黒なものをカメラ任せで撮影すると、真黒には写らずにグレーとまではならなくても、締りのない黒に写ってしまいます。逆に反射率の高い真白なもの、グレーがかかった白に写ってしまいます。皆さんも、雪を撮影した時に、真白なはずだった雪が少しグレーがかかった色に写ってしまった経験をお持ちではないでしょうか。

さて、そんな時はどうすればよいのでしょうか。**意図的に露出を増やしたり減らしたりします。**これを「**露出補正**」といいます。次に示す写真は、白い犬をカメラ任せで撮ったものです。カメラ任せですと、白い犬も少しグレーがかかって写っていることがよく分かります。そこで、露出補正をします。意図的に露出を増やして撮ります。例えば、シャッタースピード 1/250、絞り8の組合せが

カメラの捉えた適正露出の場合、シャッタースピードを変えたくない時は絞り値を5.6などにして露出を増やして撮影（Fラズ補正といいます）すれば白に近づきます。逆に絞り値を変えたくない時はシャッタースピードを1/60などに補正して撮影します。白い犬が見た目どおりの白に写りました。



少しややこしい難しそうな話をしてしまいましたが、でも、このような作業を瞬時の判断でやって撮影しているのがプロなのです。しかし、安心して下さい。フィルム時代の時は、豊富な経験を基にこのような判断をしなければなりませんでしたが、今は全てのカメラにディスプレイが付いています。そして、撮影結果をすぐにこのディスプレイで確認することが出来ます。ですから、露出に関する難しそうな理論を身に付ける必要はありません。勿論、身に付けているに越したことはありませんが「そんな話があったなあ」くらいで大丈夫です。そして、**撮影した直後にディスプレイで写真を確認して**もし白い雪がグレーがかつて写っていたら、露出を増やして(プラス補正)もう一度撮影してみてください。黒いものを黒く写す場合は逆に露出を減らします(マイナス補正)。こういう作業を何度か繰り返していると、気づいた時にはプロと同じような感覚が身に付いているはずですよ。楽しんで下さいね。

※「露出」の理論は、一眼レフもコンパクトデジタルカメラもスマートフォンカメラも全て同じなのですが、最近のカメラはカメラごとに操作方法が異なっていますので、ここで一

概には説明できないのです。操作方法が分からない時は遠慮なく声を掛けて下さい。

## 趣味

### 水彩画を描くシリーズ⑩



[ 大井ダム ] (岐阜県)  
中山雅雄(S37法)

### 自慢の一葉⑭



[ 残雪の八方池 ] (長野県)  
鶴田勇雄(S37法)



[ 威嚇 ] (神奈川県)  
矢場岩男(S43商)

## 会員の動静

(順不同・敬称略)

### 新入会員

井上泰輔 (S42文)

森田一毅 (H14理工)

なお、「紫紺13号」で新入会員としてご紹介いたしました出崎弘(S39工)様につきましては、手続き上の誤りがありましたので会員登録を取り消させて頂きます。

会員数88名(令和2年2月現在)  
会員相互の動静もお知らせください。

## 編集後記

▽今号より、会員のおひとりを取り上げ、学生時代、社会人生活などを自由に振り返ってもらおう企画をスタートさせました。

第一回は、当地域支部顧問の岩渕義郎さんに登場いただきました。引き続き次号にもご期待ください。

▽昨夏秋の台風15号及び19号襲来で大きな被害があった千葉県で全国校友会千葉大会が盛大に開催されました。被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

次回は、今年9月に香川県高松市で開催予定です。参加ご希望の方は、当地域支部までご連絡ください。▽コロナウイルスが猛威を奮っています。会員各位におかれては、くれぐれもお気をつけください。

明治 多摩市地域支部

検索

会員登録・行事への参加申し込みはHPからできます。

多摩市地域支部ホームページ  
<http://meijikoyu-tamashi.jimdo.com>